

こだま

特定医療法人 生仁会
地域活動支援センターやまびこ
高山市国府町村山251-2
(0577)72-5023
令和6年4月発行 No. 156

春を感じられるようになってきた今日この頃ですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？
令和6年度、第1号の「こだま」をお届けします。日中は春の暖かさを感じますが、朝晩はまだ冷え込むので、体調を崩さないように気をつけましょう。

4月といえば、一番に桜を思い浮かべるのではないのでしょうか。飛騨には桜がきれいな場所が多いですよ。休みの日はいろいろなスポットに行って、散歩がてら桜を楽しむのもいいですね。桜の下で花見をしているニュースもよく見ます。花見＝桜になったのは平安時代以降で、奈良時代までは梅や桃が花見に用いられていたそうですよ！

行事報告

2月 お楽しみ会

24日(土)にお楽しみ会をしました。ボリュームのあるお弁当に、ヨーグルトまでついてきて、大満足な内容でした。お弁当を食べた後は、お楽しみ会ができるように会場準備をし、みんなで乾杯をして始めました。似顔絵当てゲームでは、メンバーさんがお題を見て、白板に絵を描いてくださり、チームで何の絵かを相談して当てるゲームをしました。難しいお題もありましたが、特徴をつかんで描かれており、とても盛り上がりました。ビンゴゲームもしました。ビンゴになった方から順番に景品を選んでもらいました。何が入っているかは、帰ってからの楽しみでした。



やまびこ職員異動のお知らせ

4月にやまびこ職員の人事異動があります。

地活を担当していた向畑さんが自立訓練施設あじめに異動することになりました。それにともない、新しくやまびこに、北村純子さん(精神保健福祉士)が加わることになりました。北村さんには、地活の担当として行事やクラブなどに携わってまいります。

向畑さん、北村さんから一言ごあいさつさせていただきます。

4月から、あじめに異動することになりました。やまびこにきて5年でしたが、楽しく有意義な時間を過ごせたのは、みなさんのおかげです。あじめに異動しても、びあコンなどで関わることも多いので、いつでも声をかけてください！ありがとうございました。

向畑 葉

はじめまして。4月から地域活動支援センターやまびこの職員として働かせていただきます。北村純子と申します。3月に中部学院大学を卒業し、ご縁があり入社させていただくことになりました。出身は飛騨古川で、特技はバレーボールです。趣味は、音楽やラジオを聞くことです。不慣れな点も多く、ご迷惑をおかけする場面もあるかと思いますが、いち早く皆様のお力になれるよう、頑張りたいと思います。よろしくお願ひします。



ボランティアについて



地域活動支援センターやまびこでは、地域で生活している障がい者の皆様が、地域で自分らしく生活していくためのさまざまな支援を行っています。

その一環として行われている行事やクラブ活動で、一緒に楽しみながら、話し相手や見守りなどをしてくださるボランティアさんを毎年募集していますが、今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、まだ受け入れが難しい状況です。受け入れが出来るようになりましたら、こちらから連絡させていただきますので、ボランティアに興味のある方は、支援センターやまびこまでご連絡ください。

R6年度の登録についてのお知らせ

メンバー登録（更新）について

昨年度に引き続き、現在登録されているメンバーさんに関しては、自動更新とさせていただきます。

しかし、こたまやクラブ案内の郵送について、1年間、クラブや行事等の利用がなかった方には、5月の案内より郵送を止めさせていただきます。参加していなくても、案内がほしい方には、いつでも郵送しますので、やまびこまで連絡下さい（72-5023）。案内を郵送していない方も、引き続き登録者です。

1年間、クラブや行事等に参加された方は、今まで通り案内を郵送いたします。新規の方につきましては、今まで通りの登録手続きが必要です。登録料につきましては、引き続き無料となります。



フリースペースサロンのご案内



R6年度のサロンが5月から始まります。今年度のサロンは、昨年度より開催時間が30分長くなります。定員は今まで通り10名です。新型コロナウイルス感染症対策も変わらず行っているため、詳細は、別紙の案内をご覧ください。サロンに参加したい方は、ぷりずむ（32-8736）に申し込みをお願いします。